

A&P Technology

ブレードプリフォーム

米国A&P Technology社の源流会社は、約200年前にオハイオ州シンシナティで創業したブレード製品メーカーです。同社のブレードプリフォームは主に樹脂注入成形され、航空機、自動車の分野において、高性能が要求されるコンポジット構造材として採用されております。

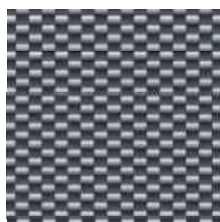
ラインナップのご紹介

A&P社 標準製品



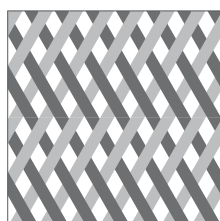
Bimax™

- [+45/-45]に繊維配向された二軸ブレードファブリック
- ねじれ剛性設計に最適な縦横比
- 長手方向にスプライス無し
- バイアス層の材料ロスを大幅低減



仕様説明

A&P社の二軸ブレードファブリックは、
[±20~75]の範囲で製作が可能です。



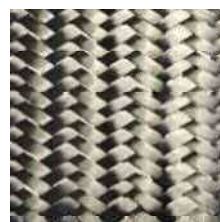
SHARX™

- 二軸繊維配向のスリーブ状ブレード
- スリーブ直径：1/4~24インチ(6.35~609mm)
- 優れた形状適合性、ドレープ特性
- 異種繊維を組合せたハイブリッド化が可能



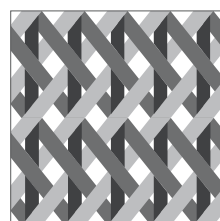
QISO™

- [0/+60/-60]に繊維配向された三軸ブレードファブリック
- 1プライで擬似等方性を実現
- ブレードならではの低クリンプ性



仕様説明

A&P社の三軸ブレードファブリックは、
[0/±20~75]の範囲で製作が可能です。



ZERO™

- 一方向性ノンクリンプシート(不織)
- 繊維をバインダー留め、シート形態を保持(付着量 3%以下)
- 対応可能な目付は140~750g/m²



ブレード技術と各種ブレードプリフォーム製品

A&P社 特注ブレードプリフォーム



✓ 複雑形状プリフォームの連続生産

ブレイダーの各キャリアから繰り出される繊維の張力を独立制御することにより、複雑形状プリフォームの連続生産が可能。コスト低減に大きく貢献。

✓ 具体的な設計要求を満たすプリフォーム製作

異種繊維の組合せ、二軸ブレードと三軸ブレードの組合せにより、具体的な設計要求を満たすプリフォームの製作が可能。

オーバーレイディングにより、ブレードファブリックの複層化やマンドレル上へのプリフォーミングが可能。

✓ 機械特性や衝撃吸収性への優位性

平織クロスと比べてクリンプ性が低いため、コンポジットにおける機械特性(引張、圧縮、破壊靱性等)や衝撃吸収性に優れる。



極東貿易株式会社

機能素材ユニット

TEL : 03-3244-3888

A&P Technology